

応援メッセージ

「自分ごと化会議 in 松江」の開催にあたり、応援メッセージをお送りします。

私は、構想日本が行っている類似の会議に、「ナビゲーター」という立場で何度も参加していますが、いつも、無作為抽出で選ばれた皆さんの新鮮な言葉にとっても刺激をいただいています。同時に、地域や行政の課題の解決には、その分野の直接の関係者ではなく、多様な世代や職業の方々の生活実感を基にした議論は大変有効だと感じています。

今回の自分ごと化会議のねらいやこれまでの経緯を教えてくださいました。全国初の住民グループが主催した「自分ごと化会議」であることや、第1期では「原発」をテーマに推進派と反対派の垣根を超えた議論が行われたこと、また第2期では第1期の議論を踏まえて、自然エネルギーの課題や今後の可能性について議論されることなど、実行委員会の皆さんの地道な活動に大変感銘を受けています。

政府でも自然エネルギーを含めた再生可能エネルギー活用促進に向けて、既存の制度の見直しなど総点検を進めています。その際、エネルギーの作り手である事業者やエネルギーの利用者である国民のご意見はとても大切です。

参加者の皆さんには、自由にご発言いただき、テーマをさらに自分ごと化するための素晴らしい議論になることを心から祈念申し上げます。

2021年2月3日
規制改革・行政改革担当大臣、衆議院議員
河野太郎